

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	作品研究2	
科目基礎情報							
開設学科	Webクリエイター科		コース名		開設期	後期	
対象年次	2年		科目区分		必修	時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	授業内にて配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	川口 貴弘			実務経験の有無・職種		有・アートディレクター	
学習目的							
本講義では、デザインにおける既存の背景を、各自で調査し、その結果から生じたデザイン観の考察する。前提として、与えられた情報だけでなく、自ら調査と分析することにより、多方面からの理解を深め、デザインの精度を、より高めていくことを目的としている。結果、諸問題に対し、デザインを通して問題解決の提案ができるヒントをつかめる履修機会となる事が本旨である。							
到達目標							
Webクリエイターにおいて重要な既存のライブラリーを調査・分析する素養を習得する。また、分析結果を単にリメイクするのではなく、独創的なアウトプットをする知識と技術を身につける。デザイン・コンセプト等の理解と、調査・分析した結果をアウトプット出来るようになる。且つ、自身の作品への反映能力向上を図る。							
授業概要	各分野のクリエイターの分析を通して、思考や理念などを具体的な形として表すことが出来るようになる。各自で調査した結果を、他の受講者とディスカッションを重ねながら、作品研究の方法を探る。各自が積極的にリサーチを行い、それぞれの理解をさらに深め、創造的な表現の質的な向上を図る。						
注意点	講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	プレゼン	30%	グループ内での貢献度も考慮する				
	課題完成度	30%	提出課題完成度を総合的に評価する				
	リサーチ	30%	調査結果のボリュームも考慮する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	授業オリエンテーション			授業ガイダンス			
2回	作家と作品研究A①			映像作家の研究1（映画監督と代表作品を調査する）オリエンテーション			
3回	作家と作品研究A②			映像作家の研究2（映画監督と代表作品を調査する） 調査・グループディスカッション①			
4回	作家と作品研究A③			映像作家の研究3（映画監督と代表作品を調査する） 調査・グループディスカッション②			
5回	作家と作品研究A④			映像作家の研究4（映画監督と代表作品を調査する）考察レポートまとめ			
6回	作家と作品研究A⑤			映像作家の研究5（映画監督と代表作品を調査する）講評			
7回	最先端企業研究B①			最先端企業の研究1（トレンドを調査する）オリエンテーション			
8回	最先端企業研究B②			最先端企業の研究2（トレンドを調査する）調査・グループディスカッション①			
9回	最先端企業研究B③			最先端企業の研究3（トレンドを調査する）調査・グループディスカッション②			
10回	最先端企業研究B④			最先端企業の研究4（トレンドを調査する）考察レポートまとめ			
11回	最先端企業研究B⑤			最先端企業の研究4（トレンドを調査する）講評			
12回	レポート作成①			レポート提出に向けて／講義			
13回	レポート作成②			レポート提出に向けて／情報共有・グループディスカッション			
14回	レポート作成③			レポート提出に向けて／各自レポートのテーマ発表			
15回	総評			講評／総評			